

障害者福祉センター
からのお知らせ

WITH

～ウィズ・障害のある人と共に～

障害者福祉センターでは、障害のある人の自立と社会参加を支援するため、様々な事業を実施しています。

令和5年度 障害者福祉講座を実施しました



「ひとの可能性としての芸術」というタイトルでNPO法人希望の園 理事長 村林真哉氏に講演をいただきました。希望の園で制作された5点の作品を実際に見ながら、彼らアーティストの今に至るまでの生きざまや制作の様子や思いなど、写真や動画を交えて紹介していただき、そのパワーに圧倒されました。

参加者からは、「障害に対してのとらえ方が違って、感じ方が変わった」「枠にはまらないのが良い」「もっと作品をみたくなった」「考え方が柔軟になった」などの感想をいただきました。

作品を発表することで世界とつながり、評価を受け、それがまた新たな可能性につながる。この講座をきっかけに、彼らが表現する世界観に関心を持っていただく方が増え、多くの作品に触れる機会が広がることを期待します。

創作的活動 あちこち四日市探訪! ～障害者デイサービス 令和6年度 利用者募集～

令和6年度利用者を募集します!

(令和6年4月～令和7年3月開催)

■開催日時:月1回 第2木曜日 14:00～15:30

※4月のみ第4木曜日 ※内容により数回、午前実施に変更場合があります。

- 場 所** 四日市市総合会館、市内各所
- 費 用** 利用料、実費(体験料等)
- 定 員** 10名(応募者多数の場合は、新規利用者を優先し抽選します。)
- 送 迎** 自家用車や、公共交通機関での自主通所が難しい方は、ご相談ください。ただし、希望者が多い場合は、ご希望に添えないことがあります。
- 情報保障** 手話通訳・要約筆記あり
- 対象者** 18歳以上の身体障害者手帳をお持ちの方
- 申込締切** 3月12日(火)

昨年から新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が解除され、外出や活動の機会が増えた方も多いのではないのでしょうか。

次年度の創作的活動では、市内各所にある名所などについて学び・訪ね・体験する事業を実施します。わが町四日市の魅力を一緒に再発見しませんか?



【主な内容】

※内容は変更になる場合があります。

- 四日市市の歴史・名所
- 四日市市の「食」
- 萬古焼
- 大入道
- 久留倍官衙遺跡
- 地産地消カフェ など

この他、機能訓練(言語訓練・理学療法)、社会適応訓練(点字教室・失語症者のためのインターネット教室)を実施しています。内容・対象者など詳しくはお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先 四日市市障害者福祉センター ☎ 354-8275 FAX 354-8426 ✉ y-with@m3.cty-net.ne.jp

心あたたまろご寄付ありがとうございました。

- 北川かつよ様 ●カラオケようこのお店、清水ようこ様 ●一般財団法人 三重県環境保全事業団様
- 笹川中学校33年度卒業生同窓会様 ●JSA中核会 三重支部様 ●鈴鹿農業協同組合様
- 三重県ダンススポーツ連盟 四日市支部 支部長 前川克典様



寄付者のメッセージ



四日市5ロータリークラブ様から

ロータリークラブは、世界のほぼ全ての地域にある、職業奉仕など奉仕活動を行う任意団体です。市内を拠点とするクラブは5つあります。毎年チャリティゴルフ大会をしており、集まった寄付を「四日市5ロータリークラブ」として5クラブ合同で寄付しています。

ロータリークラブは、寄付に限らず、児童養護施設との交流やポリオ撲滅運動など様々な奉仕活動をしています。今後も地域のため、世界のための活動を続けていきます。

ふ だ ん の く ら し を し あ わ せ に

社協だより

かけはし

2024年2月 第161号

(令和6年2月20日発行)

特集

今知ってほしい
災害ボランティアセンター



災害ボランティアセンター地域アドバイザー養成研修

社会福祉法人 四日市市社会福祉協議会



今知って欲しい 災害ボランティアセンター



1月1日に発生した令和6年能登半島地震で被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

四日市市社会福祉協議会(以下「社協」)は、様々な関係機関や団体と「チーム四日市」を組織し、『1つの団体では難しいけれどチームだからこそできることがある』を合言葉に協働で被災者支援の活動を推進しています。(詳細はQRコードへ)

現在、被災地には「災害ボランティアセンター」が設置され、復興に向けた活動が進められています。災害への対応は日頃からの備えが大切と言われていますが、災害ボランティアセンターがもしもの時にスムーズに機能するには、同様に準備が必要です。社協の災害に備えた取り組みを紹介します。



活動紹介

復興に向けて

災害ボランティアセンターは、被災地の支援ニーズの把握・整理を行うとともに、支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整やマッチング活動を行う機関です。社会福祉協議会が、災害NPOや行政などの様々な組織と協力して設置・運営することが多いです。

また、災害ボランティアセンターの設置は災害の規模に応じて判断されます。被害が大きく、より多くのボランティアが必要な時に設置されます。

下野地区で集中豪雨がいった時...



被害 床上浸水、土砂流入など

あさけが丘を活動拠点に、生活再建の相談受付、そのための掃除・泥出しなどのボランティア調整を行いました。ボランティアは、日頃から一緒に活動している四日市大学にも依頼しました。

被害のあった地域に活動拠点を設けました。災害ボランティアセンターも、被災者の声が届きやすい場所に設置します。

職員 谷口

「もしも」に備えて...

もしもに備えて、一緒に「災害」について考えていきましょう！



職員 稲垣

災害ボランティアセンター設置訓練

被災地でのボランティア受け入れ等を想定した訓練です。社協職員だけではなく、地域住民、四日市大学、消防団、市職員と一緒に進めています。



被災後の復興には、地域のことだからこそ、地域住民の参加が必要です。平時から「地域の人と一緒に」を意識しながら、災害ボランティアセンター設置を見据えた活動をしています。

災害ボランティアセンター地域アドバイザー養成研修

災害ボランティアセンター設置訓練の参加、災害ボランティアセンター運営にスタッフとして協力、被災したら起こりうる困りごとを事前に把握し対応を考えるといった、社協と地元の「つなぎ役」を養成する研修です。



参加者募集

たんぽぽ福祉講座のご案内



向き合うこと、学ぶこと

—多文化・多世代がともに
いきるために—

地域にいる様々な人が共に生きていく為にできることは何か一緒に学びませんか。

講師 小林 洋司 先生

(日本福祉大学 社会福祉学部
社会福祉学科 准教授)

日時 3月2日(土) 10:00~11:30

場所 障害者自立支援施設たんぽぽ
(西日野町4070番地1)

定員 40名

申込締切 2月29日(木) 17:00



QRコードからも
お申し込み
いただけます

皆さんの
参加をお待ち
しています！



職員 加藤

申し込み・
問い合わせ先

障害者自立支援施設たんぽぽ
☎ 322-5567 FAX 321-8561
✉ tanpopo@m5.cty-net.ne.jp

参加者募集

ひとり親家庭のお母さん・寡婦の方へ 書道・編み物を 楽しみませんか？

書道サークルと編物サークルの受講生を募集します。初心者の方も大歓迎です。



毎年10月には
作品展も
実施しています。

対象 四日市市在住の母子家庭の母、または寡婦の方
開催日 編物サークル:第1・3月曜日 10:00~12:00
書道サークル:第2・4火曜日 10:00~12:00
開催場所 四日市市総合会館 4階 技能習得室
詳細は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 四日市市母子・父子福祉センター
☎ 354-8277 FAX 354-8277
✉ b-f.center@yokkaichi-shakyo.or.jp

～みんなでしよにボランティア～

四日市ボランティアキャンペーン



3月4日(月)~31日(日)
の期間中、さまざまな
イベントを実施。

詳細はQRコード
でご確認ください。



ボランティア活動を知ろう！



日時 3月15日(金)~17日(日)
10:00~16:00
※17日のみ15:30まで

場所 四日市市文化会館
展示棟

内容 ボランティア団体の活動
をパネルや写真などで
紹介
フードドライブの開催
など

ボランティア活動を体験しよう！

内容 動物愛護団体による講座や公園清掃などの活動を体験。

問い合わせ先 四日市市ボランティアセンター
☎ 354-8144 FAX 354-6486
✉ y-vc@m3.cty-net.ne.jp

ご協力ありがとうございます

赤い羽根共同募金

皆様の温かいご理解・ご協力により、現在36,232,784円(1月26日時点)の募金をいただいております。

いただいた募金は、各地区社会福祉協議会をとおして、地域の子育て支援・高齢者の生きがいづくり・障害者の社会参加・子ども達の居場所づくりなどに活用されています。

地元高校生と
一緒に、4年ぶりに
街頭募金を
実施しました。



現在、令和6年能登半島地震などの災害義援金を受け入れしております。皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。

詳細はQRコード
でご確認ください。



問い合わせ先 四日市市共同募金委員会事務局(総務課内)
☎ 354-8265 FAX 354-6486

よっかいち福祉の店 閉店のお知らせ

よっかいち福祉の店は、令和6年3月31日をもって閉店いたします。長い間ご愛顧いただき誠にありがとうございました。